

大森東小学校の合言葉は『響育』です。～学校・家庭・地域の思いを合わせて～

大森東小学校は昭和 57 年に開校し、今年は開校 41 年目を迎えています。

『♪海は ひかりの朝を生み 大森東に のぼる日よ♪ (校歌より)』のように、本校は海の近くにあり、学校裏には大田区の「ふるさと浜辺海岸」があります。学区は、昭和 30 年代の終わり頃まで、大森海苔の生産地として知られていた地域でもあります。現在は大森海苔について詳しく学べる「大森 海苔のふるさと館」も近くにあります。緑も豊かで、近隣には広い公園も多く、自然豊かな場所に位置しています。

本校の特色の一つに「米作り」があります。本校には学校田があり、『大東米 (大森東小のお米という意)』作りに取り組んでいます。田おこし、代掻き、田植え、稲刈り、脱穀などの体験活動を通して、多くの苦労や喜びも一緒に学んでいます。校庭の花壇や学校の周辺には多種の花が咲き、校舎を華やかに飾っています。米作りも花の栽培も保護者のご協力と本校を応援してくださっている、地域の方々にご協力をいただきながら、取り組んでいます。これからも地域の学校として、子供たちが楽しく充実した学校生活を過ごせるようにしていきます。

令和 4 年 4 月

大田区立大森東小学校長 伊東瑞穂



学校のキャラクター「ひがちゃん」を使った 40 周年記念マークは本校の図画工作専科の教員が作成し、今年も子供たちに大人気です。